

おかげさま

2009年6月20日の朝、こんなコピーが私の机の上にあった。誰かにもらったのだろうか？記憶がない。でも、いいお話なので・・・

夏が来ると、冬がいいと言う。
冬がなると、夏がいいと言う。
太ると痩せたいと言う。
痩せると太りたいと言う。
忙しいと閑になりたいと言う。
閑になると忙しいのがいいと言う。
自分に都合のいい人は善い人だとほめ、
自分に都合が悪くなると悪い人だと貶す。
借りた傘も雨が上がれば邪魔になる。
金を持てば古びた女房が邪魔になる。
世帯を持てば、親さえも邪魔になる。
衣食住は昔に比べりゃ天国だが、
上を見て不平不満に明け暮れ、
隣を眺めては愚痴ばかり。
どうして自分を見つめないのか。
静かに考えてみるがよい。

一体、自分とは何なのか。
親のおかげ。
先生のおかげ。
世間様のおかげのかたまりが自分ではないか。
つまらぬ自我妄執を捨てて、
自分勝手を慎んだら、
世の中はきっと明るくなるだろう。
おれがおれが（我）を捨てて、
おかげさまで
おかげさまでと、暮らしたい。

私への忠告かな。